



日刊 日九十月七
日刊 日九十月七
日刊 日九十月七
日刊 日九十月七

常識講座
印象派と云ふのは近代
繪畫の一派の稱だ、自
然を細かくありのまゝに
寫すと云ふよりも寧ろ
利那に眺めた自然を
出来るだけ自分の心に
印したまゝを描き出さ
うとする一派である

籃球と排球は
磐中庭で
中等校体育會主催
本縣下男子中等學校體育聯盟
主催第十七回體育大會の籃球
と排球は来る二十二日午前七
時から磐中學校庭に於て開
催される

戰地 誓つて皆々様の
の便 期待に副ふ念願
石城郡飯野村出身 青木利光

中央專賣局で
煙草地視察
試作成績良好
石城郡に於て明十四年度から
煙草耕作の計畫あるは既報し
たが右に對して昨十七日午後
中央專賣局から收納課長の濱
田參事、吉田郡山專賣局長並
びに鑑定課長等來郡翌十八日
郡農會會長濱野清昇(煙草耕作組
合長) 諸機關副會長、平市の
草野主事、青山郡農技師諸氏
と會し計劃中の狀況を聴取さ
れたが今十三年度試作地の双

常磐線の
急行復舊
今十九日から
去月末の水害以來運轉休止中
であつた常磐線廻りの急行列
車二〇二(上り)平驛平驛發午
前七時二分、二〇一(下り)平
驛發午後十時二十三分)は同
線の急行運轉可能となつたの
で何れも今十九日から東京發
青森發を平常通りのダイヤに
復舊した

磐中夏休期の 集團的勤勞作業

四、五年生の新川改修工事 各五日間の修養訓練

現時局下に則する磐中夏休
休期の集團的訓練は来る二十
五日より八月三日まで(五學
年)は廿五日から廿九日まで四
學年は卅日から八月三日迄)
各五日間の訓練並に勤勞を實
施されることに決まつた右作
業によつて得たる若干の報酬
は大部分食費その他に充てら
れる筈であつて實施の要項は
次の如くである

▲宿泊は同校寄宿舎並に柔
道場 自習用書 茶碗 汁
碗 箸 毛布又は丹前寝具
枕 腹巻等各自携帶のこと
▲作業新川改修工事 ▲日程
四時起床 點呼 國旗掲揚

君が代齊唱 宮城と伊勢神
宮遙拜 集團体操 五時朝
食出發六時作業開始 十一
時終了歸校晝食後二時開休
養午後の行事三時から五時
まで第一日教練 水泳第二
日 第三日同上 第四日感
想文 第五日各家整頓掃除
國旗降下 校歌合唱 五時
半夕食 六時沐浴 修養監
督教師の訓話 生徒各自の
談話會 娛樂ラヂオ利用
點呼消燈午後八時半 ▲作業
時の服裝 体操帽 ズボン
シャツ(着換持参)ゲートル
足袋又はソックス靴

襲はれた婦女百余名 城山方面の痴漢横行

鷺沼事件の嚴査から 舉げられた常習男四名

本月初め平市商業學校裏門の
附近字揚土の道路を夜の八時
頃通行した市内八幡小路鷺沼
ふじ(二)假名が痴漢に襲はれ
頑強に抵抗逃走の背後から口
様のもので刺傷を負はされ
た事件は引續き平市に於て犯
人嚴探中であるが未だに眞犯
人が擧がらず市内に於て迂散臭
い不良者を片端から引致取調

べたとする昨年以來意外にも
此の種の痴漢が舊城山方面の
交通疎閑な場所を横行し襲は
れたものの中には某會社重役
夫人及び某學校教諭夫人その
他知名な家庭の婦女も相當
多數に上つてゐるが地位と名
譽から外聞を耻じて届出の少
しもなかつたことが判つたが
是れ等の痴漢によつて如記騷

浴客誘引に大馬力 泉村の新海水浴場

位置は藤原川河口の海岸 自動車は往復三十錢

國民の体位向上に健康増進の
浴客を待つ石城谷濱の海水浴
場は霖雨のため閉ぢ込められ
てゐたが愈々本格的だと小名
濱側所から大鼓判を捺され
る夏を迎ひて諸準備に活氣
ついてゐるが一般の浴客も齊
ついに空に引立てられて去る日
曜に平驛から繰出した海への
人々は豫想以上の賑はひで
四倉 久の濱方面行約五
百 泉驛下車の小名濱 下
川方面行き三百餘
を算し漸く夏季らしい活況を
見せて来たが本年の浴客誘引
に馬力をかけてゐる新海水浴
場は泉村下川に於ける藤原川
河口の海岸で水戸運事及び東
阿部彌須致致所有の伺馬牝八才

中支視察旅行記
15
駒木根忠三氏より

分南京行の列車で吳松や南翔
は汽車の窓から見て通つた
けで別に取り立て、申上る程
の事もありません、眞茹は無
電台で有名であります、
此の地は日本の艦砲射撃を
やつた處でその照準點に當つ
て居りました、南翔も民家な
くた、壕とクリクとトーチ
カがすつと並んでゐる平原の
戦跡であります、要するに敵
は一目散に蘇州まで逃げたの
ですからこの邊は荒されては

澤渡村に傳馬馬
石城郡澤渡村の上字萱字諏訪
阿部彌須致致所有の伺馬牝八才
はれてゐる

例年牛肉の大賣出し
通年
甘日 八〇錢
土日 七〇錢
用入 六〇錢
で丑 五〇錢
並肉 三五錢
平市田町
三三三三屋(電話三三三番)

蘇州着午前十時卅分でありま
す、蘇州は平坦な町で太湖の
岸にあつて景色がよく歴史的
古名所舊蹟に富み日本で云へ
ば京都とか奈良と云つた所で
す、道路なども大變狭くて自
動車はない、乗物は全部馬車
か腕車(人力車)であります何
となく典雅な古都と云つた感
じであります、
蘇州は杭州と併稱せられる
樂天地で且つ美人の産地とし
て古來有名な所であり、

が昨十八日の檢診で眞症傳食と法し殺處分の手續をなす
皆御變り御座いませんか
陳者私儀先般重任を拜し其
の途に就きます節は萬端御
配慮を蒙りまして只々感激
の外御座いません、謹んで
厚く御禮申上ります、お蔭様
にて一路恙なく任地に着き
ました元氣に致して居りま
すから何卒御安心下さい、
今大陸に立つて其の任に
や重く其の責いや大なるを
痛感致しますと共にひし
々と胸を打つものは皆様の
熱誠溢る、御聲援御鞭撻で
あります、生々しい感激の
思ひ出が次から次からと盡
きません、この上は愈々粉
骨細身以て盡忠報國の誠を
致し第一線の重責を完ふす
ると共に誓つて皆様の御
期待に副たい念願であり
ます、今後共に何卒宜敷く
御指導御鞭撻の程御願致し
ます、略儀まことに失禮と
存じます不取敢御挨拶申
上度併せて遙かに皆様の御
健康と御多幸を御祈り致し
ます、さよなら

蘇州の濱町内に於ける四ヶ
所實況を視察の結果は出來榮
え良好であるを唱ひられ同一
行は更に午前十一時半で相馬
郡原の町に向はれたが同方面
の耕作成績も良好であるとい
はれてゐる

蘇州の濱町内に於ける四ヶ
所實況を視察の結果は出來榮
え良好であるを唱ひられ同一
行は更に午前十一時半で相馬
郡原の町に向はれたが同方面
の耕作成績も良好であるとい
はれてゐる

農業の発展

土肥素

京都農事研究家 高瀬氏の發明

農村問題の解決は農業經營上約四割の支出をしめる肥料問題の解決にあると云はれてゐるが京都の農事研究者高瀬昇貴氏が發明したる土肥素は肥料代を三割乃至四割方節減し然かも二割乃至三割方の増收を上げると云ふので先きに大阪富民協會から發表されたのであるが今回千葉縣東葛飾郡上村遊井日暮平兵衛氏並びに日暮伸造氏は栽培の大麥「ゴールデンメロン」種に土肥素を加用し人糞尿を追肥としたところ其の根の發育及び分蘗頗る良く普通人糞尿を施肥したる區と比較して驚異的の成績を示したまた、松戸町千葉高木園藝學校に於てもこれを試用し効果を収めてゐるが前記土村遊井の日暮平兵衛氏は左記の如く語つてゐる、

昨十二年十二月十九日松井枝師の肥料講話を聞いて有益であると思ひ同日松井枝師の指導でもつて三石の人糞尿の中へ米糠を一斗と土肥素農作用一罐を混入の上糞成したものを十二月三十一日に施した、そして一方B區の方には普通人糞尿三石を施肥して試験して見たところ土肥素を施用したる區に比して根も長く細根の發育も良好であり分蘗も多く普通區の分蘗七本乃云八本であるに對し十四本から十五本の分蘗で樹勢も旺盛であり一俵の増收は確實と

思つた通りの好收穫を上げ得た(終り)

藤沼醫院

平市紺屋町 電五〇七

スペインG.H.N 元詰 ゴルフポートワイン

甘味葡萄酒 1・20

葡萄酒の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

(平2) 西村屋藥舗 (電3)

日	土	金	木	水	火	月	割
ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ
CA	BA	AA	AA	AA	AA	AA	AA
差引	差引	差引	差引	差引	差引	差引	差引

特にマルトモのランチは、材料のままかさを願つて居る爲め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出来ますので御座客様からいつも好評を戴いて居ります

RESTAURANT MARUTOMO
堂食モトルマ
平市車場通
電話二二三

目科療診
一、齒科 一般
一、口腔 外科
一、レントゲン科
保存科、補綴科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科
平市田町(松月堂向ひ)
院長 日本齒科 西野 誠
日本齒科 中野 憲次
醫學士 西川 誠
電話五〇九番

モートル 變壓器 販賣、修理
社會資合 所工鉄藤佐
町見月市平 (番二六三話電)

債券 公債 兩替 金融
多田井質店
平市大工町 電話五九一番

平病院 (平市元共濟病院跡) 電話六四一
今般副院長として高橋俊幸氏を招聘し「内臓外科」一般外科皮膚泌尿器科の診療に従事せしむ

内臓外科	小兒科	皮膚泌尿器科	物理療法科	藥劑科
部長 鈴木定藏	部長 鈴木定藏	部長 鈴木定藏	部長 鈴木定藏	部長 鈴木定藏
部長 高橋俊幸	部長 高橋俊幸	部長 高橋俊幸	部長 高橋俊幸	部長 高橋俊幸
部長 佐藤幾要	部長 佐藤幾要	部長 佐藤幾要	部長 佐藤幾要	部長 佐藤幾要
部長 鈴木定藏	部長 鈴木定藏	部長 鈴木定藏	部長 鈴木定藏	部長 鈴木定藏
部長 鈴木定藏	部長 鈴木定藏	部長 鈴木定藏	部長 鈴木定藏	部長 鈴木定藏

診療時間 毎日午前八時より午後九時まで
夜間診療に従事す(急患は此の限にあり)

夏の帽子 麥一文字ミ子供帽
パラソル 二重張と晴雨兼用傘
ツルヤ 平電一四〇

産科 婦人科 院長 木村寅次郎
外科 醫學博士 内木宗八
藥劑師 大岩俊雄
平市新川町九一
入院隨意 病室完備
木村病院 電話一六四番

便利で 經濟な 日下家政婦會の 派出婦を御利用下さいませ
身元確かで品行方正ですから 何をお任せしてもご安心です
會員(同志)の 加入を御誘ひ致します
編成を御教授致します
電話七二三番

和洋鋼鐵、金物問屋
店商屋釜
九九・九電

一般印刷物も御引受致します
新しいわき新聞社
外科一般 内臓外科
レントゲン科 泌尿器科
晝夜 北川外科
〔血液検査毎日〕 平市新川町二七(電四六四)
イッテモ 醫學博士 北川芳夫
入院デキマス 技師 三浦常保